

代行試験料についてのお願い

千葉中央生コンクリート協同組合

平素より弊協同組合をご愛顧頂き厚く御礼申し上げます。
コンクリート工事も多様化の時代に入り、顧客各位も高難度工事が増加し、各現場とも御苦勞されているものと御拝察いたします。

弊協同組合もできる限り各位の御要望にお応えできる様、努力する所存でございます。

さて、すでに平成11年4月より実施させて頂いております標記の件、大部分の現場で周知徹底されておりますが、他地区から来られた方々にも認識して頂きたく再度、ご案内する次第です。

御高承のとおり、生コンクリートのJIS表示許可工場では、出荷品の品質管理に多大な労力を必要とし、代行試験に要する費用は大きな負担となっております。

つきましては、下記の件、改めて周知徹底をお願い申し上げます。

記

1. 試し練りについて

- ① JIS商品はできる限り、試し練りを省略して下さい。
- ② どうしても試し練りが必要な場合は、できる限り個数を減らして下さい。

2. 現場試験代行

- ① 現場試験はできるだけコンサルタントにご依頼をお願いいたします。
- ② 当方にご依頼の場合は、試験個数を減らして下さい。
- ③ サンプルングは平易な場所を設定して下さい。
(原則として、危険な筒先サンプルングは行いません)

3. 代行試験料

上記によって発生した試験は、全て別紙の試験料を徴収いたします。

以上

生コンクリートの代行試験について

平成11年4月1日実施

千葉中央生コンクリート協同組合

260-0045

千葉市中央区弁天 1-2-8

大野ビル5F

TEL043-207-8101

FAX043-207-8103

1. 趣旨について

生コンクリートの品質管理の為の各種試験は、生産者はJIS A 5308「レディーミクストコンクリート」の規定に基づいて実施し、その試験結果をもって納入コンクリートの品質を保証する事とされています。

購入者は、受入検査及び構造体コンクリートの検査は日本建築学会「建築工事標準仕様書、同解説、JASS5鉄筋コンクリート工事」等に定められているように、全て購入者が実施しなければならないことは、関係監督官庁等も認めているところでもあります。

しかし現状では、購入者が行なうべき受入検査及び構造体コンクリート検査の為の試験等を大幅に生産者が代行しており、それに要する人員や費用は大きな負担となっております。

(1) 現在、生産者が代行している購入者が行なうべき受入検査及び構造体コンクリートの検査の為の試験業務には次のようなものがあります。

- ① スランプ、空気量試験
- ② 塩化物含有量の試験と書類の整理
- ③ 強度の検査の為の供試体成型（7日、28日、型枠除去用等）
- ④ 納入数量が少量の場合の受入検査
- ⑤ 打込み場所で試料採取と試験場所への運搬
- ⑥ 購入者受入検査及び構造体コンクリートの検査の供試体の工場への運搬、キャッピング、脱型（型枠掃除）、現場水中養生の為の再運搬
- ⑦ 上記採取した供試体の生コン工場での強度試験及び試験成績表作成
- ⑧ 供試体の外部試験場への運搬、試験依頼手続き、試験成績表の受理及び得意先への転送
- ⑨ 工事現場及び工場に於ける写真撮影とその整理
- ⑩ 納入時間中の試験員の長時間立会い

生コン工場に於いてはJIS A 5308「レディーミクストコンクリート」に基づいた品質管理業務が義務づけられていることご理解の上、今後これら業務は購入者又は第三者機関で実施して戴くようお願い申し上げます。

(2) 立会試し練りについて

JIS A 5308「レディーミクストコンクリート」の規格品は、生産者が試し練りや品質管理の実績に基づき、標準配合を定めておりますので、改めて試し練りを行なう必要はありません。

日本建築学会「建築工事標準仕様書、同解説、JASS5鉄筋コンクリート工事」においてもJIS規格品のレディーミクストコンクリートを用いる場合は、試し練りを省略する事が出来るとなっており、確認の為の試し練りは不要です。

しかし現実には、JIS品を含む立会い試し練りの依頼が多く、その準備作業などを含め相当な労力、時間をかけているのが実情です。

つきましては、今後試し練りは極力省略し、その余力を品質管理業務に傾注させて戴きたく、宜しくお願い申し上げます。

尚、試し練りが必要な場合には、それに要する費用を別途いただきます。

(3) JIS工場の品質管理

JIS工場は、JISマークを表示する「権利」を有すると同時に「義務」も背負うこととなります。

JIS工場には、次のような義務があります。

- ① 日本工業規格（JIS）を満足する品質を保証する義務
- ② 適正なJISマークを表示する義務
- ③ 企業及び工場の変更時の報告の義務
- ④ 官報告示による検査（公示検査）の受検査の義務
- ⑤ 立入検査・買取検査の受審査の義務

JIS工場の品質を保証する為に、下記の事項について管理を実施しています。

日本工業規格（JIS）表示認定工場とは、『工業標準化法』という法律に基づく二省告示（通商産業省・運輸省）による審査事項を満足するように社内規格を定めており、その社内規格に基づいて運営しています。

- ① 共通審査事項に於いて、各生コン工場には工業標準化品質管理推進責任者が常駐し品質管理規定の計画・実施・処置について全般を指示、これを統括推進を、自らの責任において適切に実施しています。
- ② JIS A 5308レディーミクストコンクリートの個別審査事項により工場は社内規格に基づいて品質管理しています。

JIS A 5308レディーミクストコンクリート（個別審査事項）

① 製品の管理

製造する製品の種類に応じて、該当JISで規定している品質、製品検査方法及び製品保管方法を社内規格で具体的に規定し、その内容は該当JISに規定している内容及び表に掲げる内容を満足し、かつ、これに基づいて実施しています。

② 資材の管理

使用する資材について、その品質、受入検査方法及び保管方法を社内規格で具体的に規定し、その内容は表に掲げる内容を満足し、かつ、これに基づいて実施しています。

③ 製造工程の管理

製造工程について、各工程で要求する管理項目及びその管理方法、品質特性及びその検査方法並びに作業方法を社内規格で具体的に規定し、その内容は表に掲げる内容を満足し、かつ、これに基づいて実施しています。

④ 設備の管理

主要な製造設備及び検査設備を保有し、更にそれらの設備について適切な管理方法を社内規格で具体的に規定し、その内容は表に掲げる内容を満足し、かつ、これに基づいて実施しています。

⑤ 外注管理

製造工程の外注、試験の外注の管理を社内規格で具体的に規定し、かつ、実施しています。

⑥ 苦情処理

苦情処理に関して、系統、方法、苦情原因の解析及び再発防止のための処置方法について、社内規格で具体的に規定し、かつ、実施しています。

以上、生産者が代行している試験業務、立会試練りの現況、JIS工場の品質保証体制等述べましたが、何卒私共の意のあるところをご賢察くださいませして安定した品質の生コンクリート納入の為に、格段のご理解とご協力を賜りますように切にお願い致します。

2. 検査の為の試験について

JIS A 5308「レディーミクストコンクリート」の適用範囲には、「この規格は、荷卸し地点まで配達されるレディーミクストコンクリートについて規定する」とし、さらに「配達されてからの後の運搬、打込み、養生については規定しない」と定められております。

これは納入後の、待ち時間・運搬・打込み・施工方法・養生条件等によってコンクリートの品質が変化する恐れがあるので、生産者としての品質保証の限界、購入者との責任分岐点を明確に示しているものであります。(図-1参照)

生コンクリートの納入打込みを通じて行なう検査の為の試験は、次の3つの場合があります。

- (1) 生産者が、製品管理の為に行なう試験
- (2) 購入者が、生コンクリートの受入れ時に行なう品質確認の為の試験
- (3) 購入者が、構造体コンクリートの強度推定及び施工管理の為に行なう試験

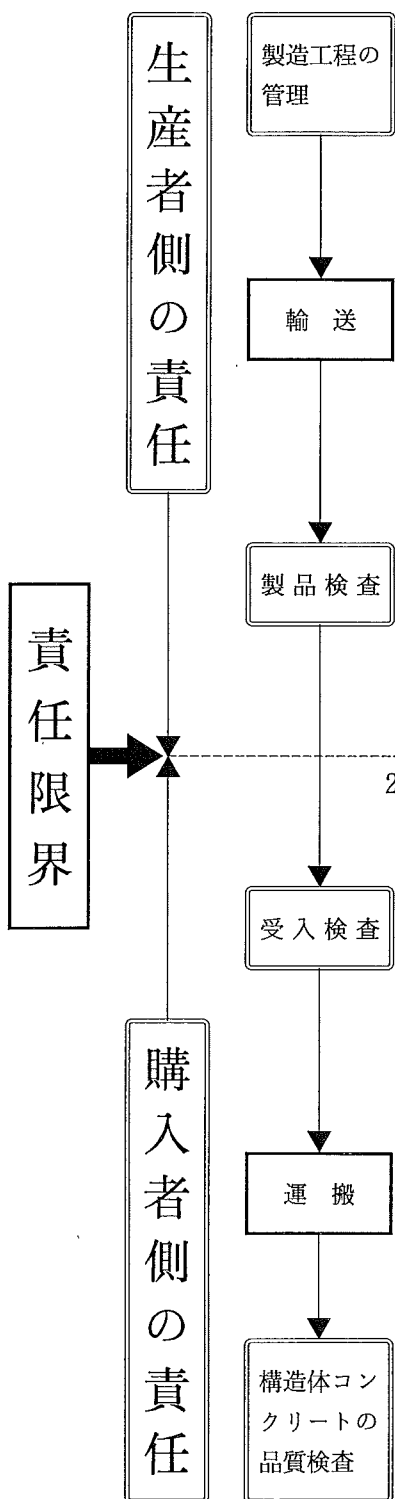
以上のうち(2)、(3)の試験は、日本建築学会「建築工事標準仕様書、同解説、JASS 5鉄筋コンクリート工事」や土木学会「コンクリート標準示方書」等に定められているように、購入者が行なうべきものですが、(1)の試験と混同されて生産者にその試験を代行させる傾向があります。

このようなことが多いと、工場の品質管理業務を阻害することになり、購入者にご迷惑をかけることにつながります。

図-1 コンクリートの品質管理・検査と責任区分

1. JIS A 5308レディーミクストコンクリート

管理区分	管理項目	頻度	採取
骨材	細骨材の表面水率	2回/日以上	計量器
	細骨材の粗粒率	1回/日	社内規格による
コンクリート	粗骨材の実績率	1回/週	〃
	コンクリートの目視検査 (ワーカ、スランプ、容積)	全バッチ	モニタ等
	スランプ	2回/日	トラックアジテータ
	空気量	〃	〃
	代表的な圧縮強度	1回/日	〃
	塩化物含有量	1回/月	〃
	容積	〃	〃
	軽量コンクリートの 単位容積質量	出荷日毎	〃
	温度	1回/日	〃
	動荷重検査	1回/月	〃
コンクリート	スランプ	1回/150m ³	1 運搬車より
	空気量	〃	
	強度	〃	3 本採取
	温度		



2. JASS 5 建築工事標準仕様書その他

管理区分	管理項目	頻度	採取
コンクリート	輸送時間	運搬車毎	
	コンクリートの目視検査 (コンクリートの状況)	〃	
	スランプ	1回/150m ³	1 運搬車より
	空気量	〃	
	強度	〃	3 本採取
	塩化物含有量	1回/日	1 運搬車より
	軽量コンクリートの 単位容積質量	受入れ時	
コンクリート	スランプ	1回/150m ³	1 検査ロットに
	空気量	〃	3 回
	強度	〃	荷卸し地点又は
	構造体強度推定	〃	打込み地点
	脱型時強度	必要に応じて	
	養生打ち切り強度	〃	

3. コンクリート試験の代行について

前述のように、納入後のコンクリート試験は購入者自身で行なう様に定められておりますがやむを得ず試験を当方へご依頼になる場合は、工場の作業予定及び品質管理業務に支障がない限り、下記要領にて代行致します。

- (1) 代行試験の依頼につきましては、原則として納入工場確定時に「生コングリー
ト代行試験依頼書」に所要事項をご記入の上お申し付け願います。
 - ① 日々代行作業の確認は、「代行試験請求明細書」にて処理させていただきます。
 - ② 打設直前あるいは、打設中のご依頼には応じられない場合もありますので、
ご了承下さい。
 - ③ 代行試験業務の内容及び手数料は、別表「コンクリート試験代行手数料」
(9 ページ) のとおりです。
- (2) コンクリートの試験は、荷卸し地点の作業のしやすい場所で行わせて戴きま
す。打ち込み地点（ポンプ筒先、シュート先）での試料採取及び試験場所まで
の運搬は、購入者で行って戴きます。
- (3) 現場養生の供試体（工場～現場搬入後）の取扱い及び管理は、購入者におい
てお願い致します。
- (4) 材令供試体の外部試験場への運搬、試験表の受理等（同試験手続き）は、購
入者で行って戴きます。
- (5) 代行いたしました結果は、担当工場の「コンクリート強度試験報告書」にて
報告致します。
- (6) 代行試験料金のお支払いなき場合は、以後の試験代行及び試験成績報告書の
発行は致しません。
- (7) 実施年月日：平成11年4月1日より実施致します。

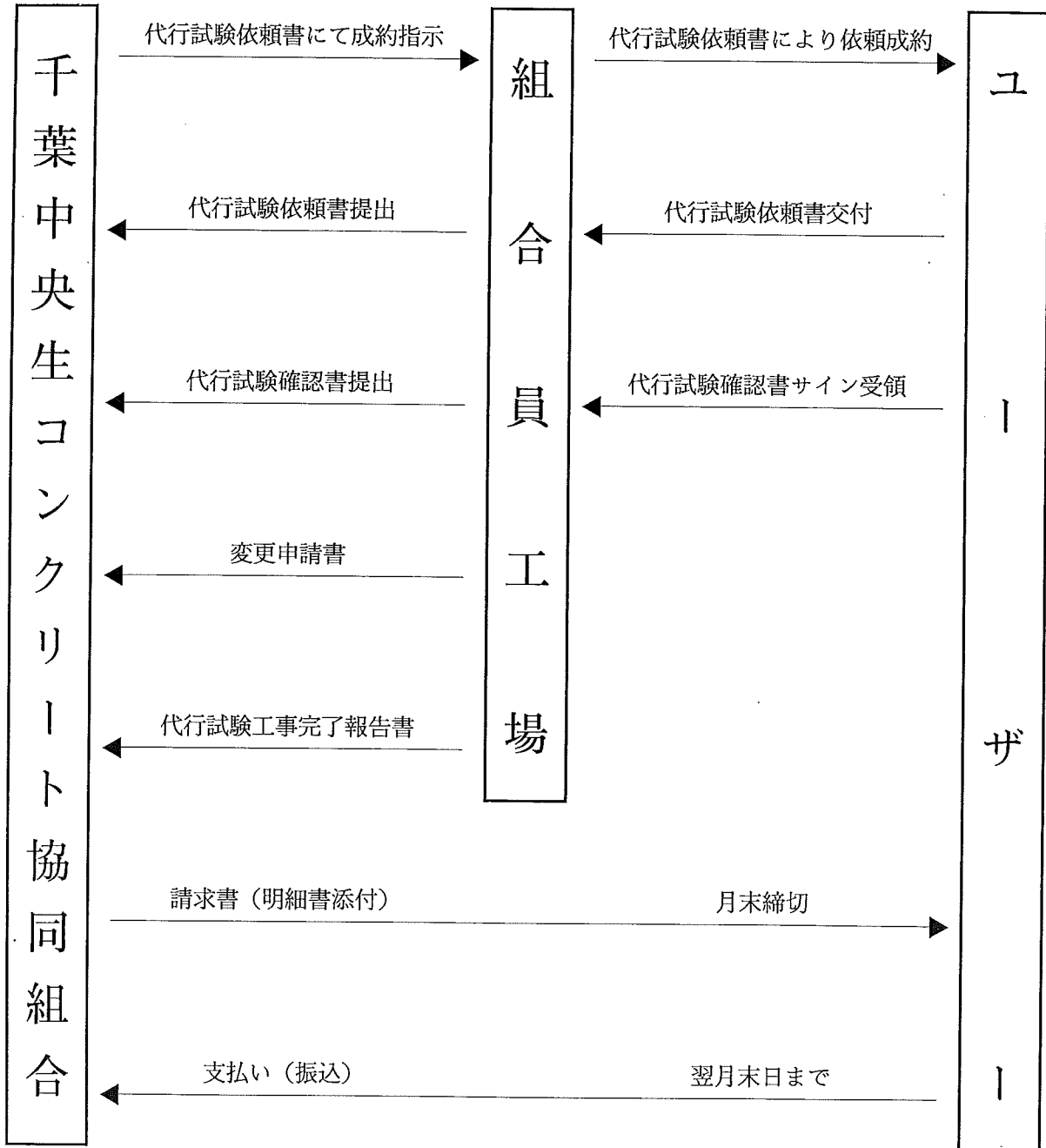
4. おわりに

以上申し述べた通り、弊協同組合としましては原則として代行試験業務は辞退させて戴きたいのですが、各事情やむを得ないと思われる場合に限り、代行致します。その際は有料とさせていただきます。

代行試験については、あくまで実費のご負担をいただくのが趣旨であり、商売として行なう訳ではありませんので、宜しくご理解下さいます様お願い申し上げます。

生コンクリート代行試験のご依頼について

代行試験のご依頼・請求・お支払まで



- (1) 作業費としての性質上、請求・支払について販売店の介在を認めていません。
- (2) ご請求は、当協同組合用紙にておこないます。
- (3) 請求書の送付先については、特にはっきりとご明示して下さい。
- (4) 取引口座開設に伴う必要書類は、ご指示があれば直ちに提出致します。

コンクリート試験代行手数料(平成20年7月改定)

1. 試し練り

(単位：円)

項 目		単 位	普通品	曲げ強度品	スランプフロー指定品
スランプまたはスランプフロー 空気量、塩化物含有量※ ¹ 強度試験 (供試体 6本)		1バッチ	22,000	44,000	23,000
特殊試験	単位水量推定試験※ ²	1回	3,000	3,000	3,000
	ブリージング試験	1試料	20,000	20,000	20,000
	コンクリートの沈降試験※ ³	1回	20,000	20,000	20,000
	コンクリートの経時変化試験	1計測	2,500×回数	2,500×回数	2,500×回数
	コンクリートの凝結試験	1試料	20,000	20,000	20,000

※¹ 塩化物含有量試験が不要の場合2,000円引きです。

※² 単位水量推定試験は、試験場所＝工場、試験方法＝当該工場で可能な方法となります。

※³ 沈降試験の価格は測定器貸与(支給)価格であり、当方で準備する場合は+1万円となります。

◆工場単独高強度コンクリート認定品の試し練りについても上記金額で申し受けます。

◆特殊試験については、工場ごとに料金を申し受けます。

2. コンクリート試験

(単位：円)

項 目		単 位	普通品	曲げ強度品	スランプフロー指定品
一 式	供試体 3 本	1回	10,000	24,000	11,000
	供試体 6 本	1回	15,000	42,000	16,000
内 訳	ス ラ ン プ	1回	1,000	1,000	—
	ス ラ ン プ フ ロ ー	1回	—	—	2,000
	空 気 量	1回	1,000	1,000	1,000
	塩 化 物 含 有 量※	1回	2,000	2,000	2,000
	成 型	3本	1,000	9,000	1,000
	キ ャ ッ ピ ン グ	3本	1,000	—	1,000
	強 度 試 験	3本	3,000	9,000	3,000
	運賃(現場～工場)	1回	1,000	2,000	1,000

※ 塩化物含有量試験が不要の場合2,000円引き、(カンタブ)支給の場合1,000円引きです。

[注] 価格は消費税を含みません